特集／コロナ禍＋秋は何で楽しむ？

そうだ、キャンプに行こう

キャンプ（camp）とは…
本来、「兵士が天幕に泊まって宿営している場所、あるいはその訓練を受けている場所」、「人が集まる場所」という意味が含まれています。（日本キャンプ協会 HP より）また、車で目的地まで行く「オートキャンプ」や一人で楽しむ「ソロキャンプ」、最近では「グランピング」や「ベランピング」など豪華志向のキャンプまで、目的や手段、場所によってその内容は千差万別です。

コロナ禍のキャンプ

新型コロナウイルスの影響で旅行やイベントの自粛など、これまでの生活にさまざまな影響が出る中、屋外娯楽の楽しみとして、最近、注目を集めているのが「キャンプ」です。特に公共交通機関を使わず、車で現地まで行けるオートキャンプは、より安全に旅行を楽しむ手段として、注目を集めています。自分たちでテントを張る本格的なものやコテージを利用する手軽なものなど、それぞれのスタイルに対応できるのもキャンプの楽しみ方。今回の特集では、そんな縦横無尽な娯楽「キャンプ」について、市内で利用できる施設や楽しみ方をご紹介します。

秋キャンプのすすめ

キャンプと言えば、「夏」のイメージ。ですが、意外とおすすめなのが「秋キャンプ」。最盛期の混雑も避けられ、11月は晴天の日が比較的多く、空気も澄んで徐々に気温も下がり、日中の暑苦しさからも解放されます（寒暖差に注意）。また、蚊やブヨなども減ってくるので、快適にキャンプを楽しむことができます。コロナ禍で密を避けながらも外を楽しみたい。そんなあなたに今からでも遅くない「秋キャンプ」を楽しむのは、いかがでしょうか？

コロナ対策
キャンパー（利用者）が講じるべき対策

①県境をまたぐ場合は、キャンプ場のある自治体に要確認
②出発前に検温などの体調チェック
③他のキャンパーとの３密回避
（トイレや炊飯棟などの共有スペース）
④マスク・消毒液の持参
※消毒液（消毒アルコール）は引火の危険性があるので、消毒後、火に近づかない